

# 県外からの流入人口は、いずれの年齢層も少ない。



流入人口に対する各年齢層の割合は他府県と比較すると…

【65歳以上の流入人口】  
奈良県8.2% 大阪府5.0%  
+3.2ポイント

【5歳以下の流入人口】  
奈良県9.2% 大阪府6.1%  
+3.1ポイント



高齢者

多い!!



育児期

【総人口に対する高齢者割合】  
奈良県28.1% 全国26.7%  
+1.4ポイント

【女性の就業率】  
全国最下位

奈良県は全国でも  
高齢化率が高い

育児期の女性の就業率の  
低さは顕著



## 高齢者

地域で活躍する  
ポテンシャルを持った人が  
多い



## 子育て

子育てをしながら  
地域で活躍出来る人が  
多い

時間に余裕がある人が  
多い奈良でこそ

多世代交流

- ・ 地域コミュニティの再構築
- ・ 地域での潜在的な力の活用場
- ・ 新たに越して来る人たちへの支援



**地域サポートの  
必要性**

**少子高齢化**

**コミュニティカフェ**

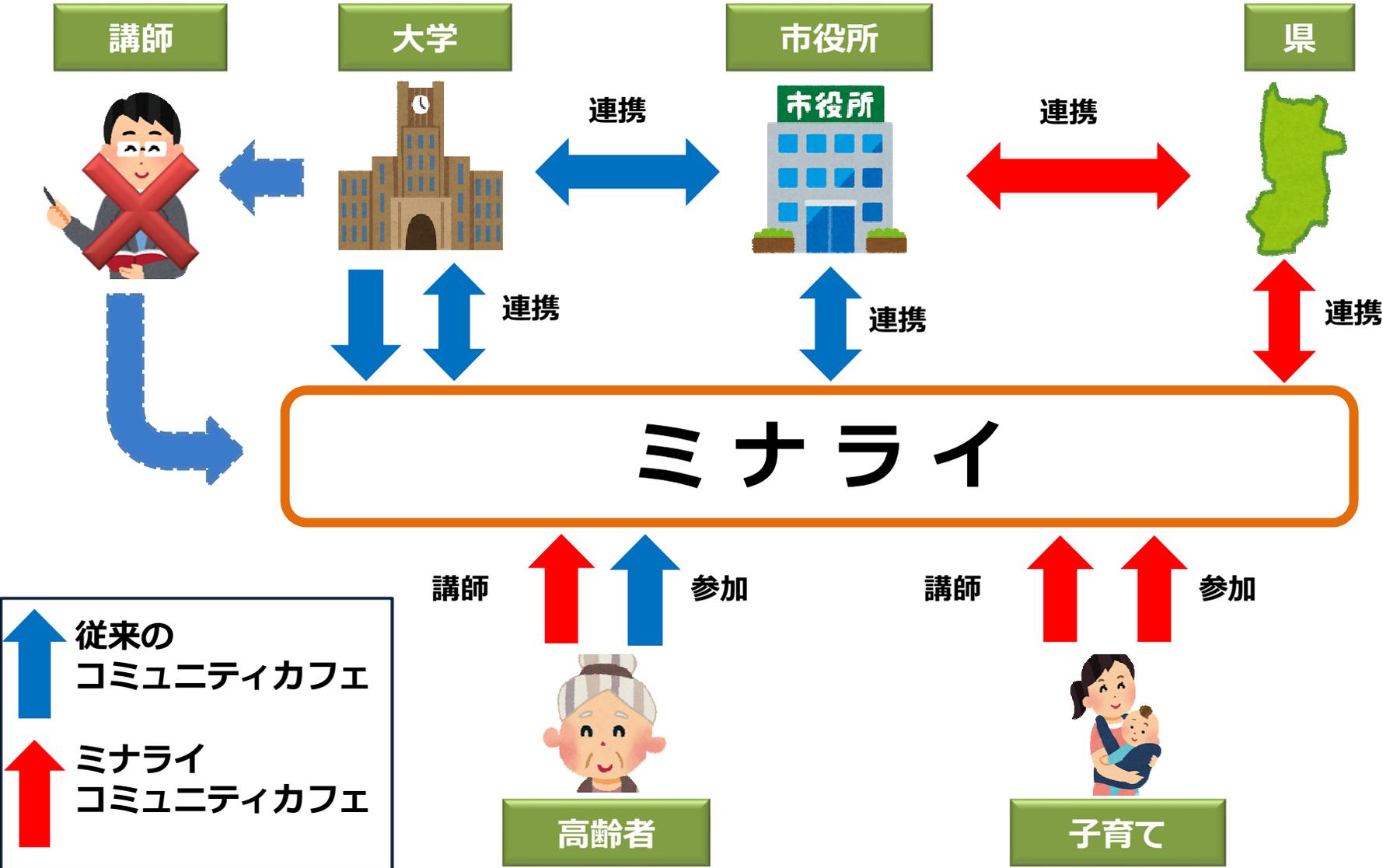
**コミュニティの  
希薄化**

**自治会加入率5年間で  
5%減少**

**コミュニティカフェ  
の低い設置率**

**人口に対する設置数  
1カ所あたり233,454人**

# 潜在的な地域の担い手が活躍できる場の提供



# 自立育成の仕組みを 組み込んだコミュニティカフェ

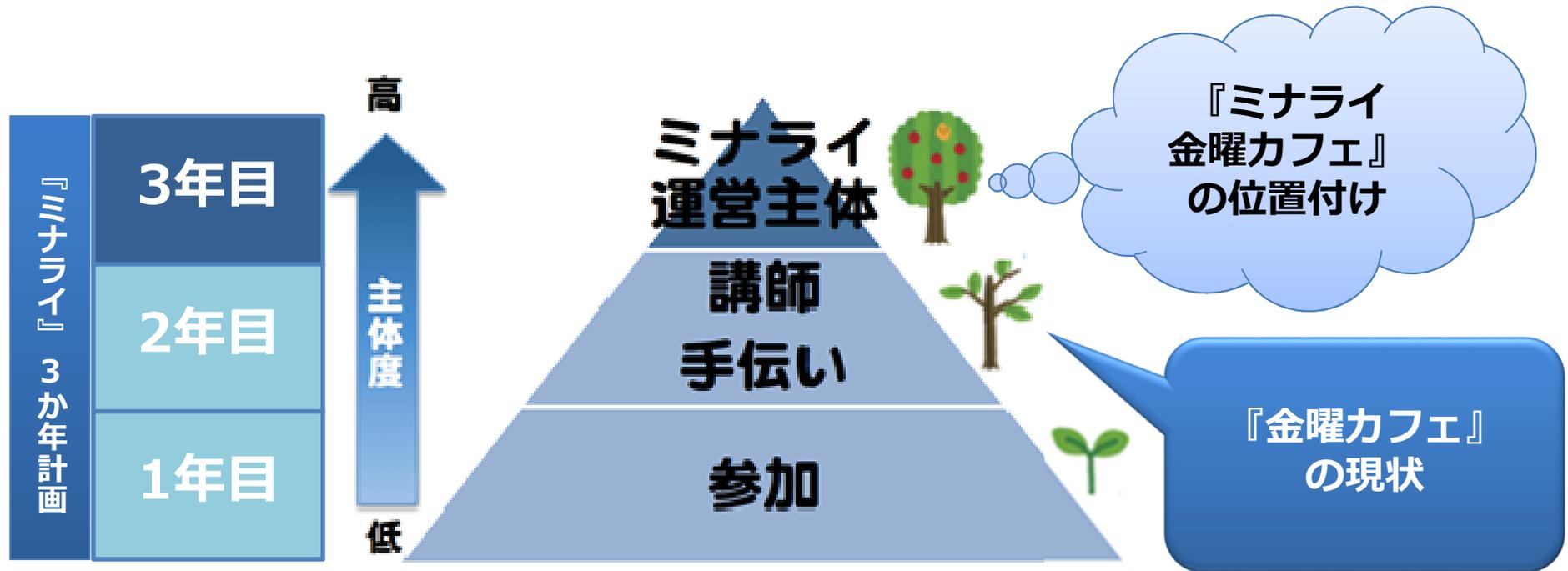


図3 住民主体「ミナライ」へ移行する概念図

学生主体の「ミナライ」

リーダー

創出

住民主体の「ミナライ」

# モデルケース① ミナライの仕組みを確立

## 金曜カフェ

- 大学主体
- 高齢者対象



## ミナライ 金曜カフェ

- 住民主体
- 多世代対象
- 「ミナライ」の核



バージョンアップ



## モデルケース② 他の地域で新設する「ミナライ」

金曜カフェの実績により**新たな「ミナライ」**の創設



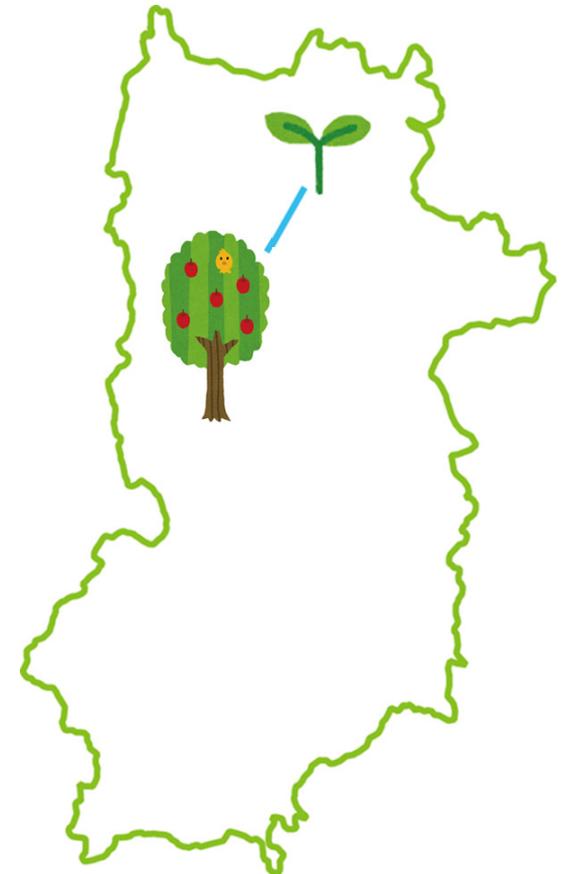
本事業を通じて**新たな「ミナライ」**  
を生み出す機会



新たな「ミナライ」の創出



「ミナライ」間の交流の創造



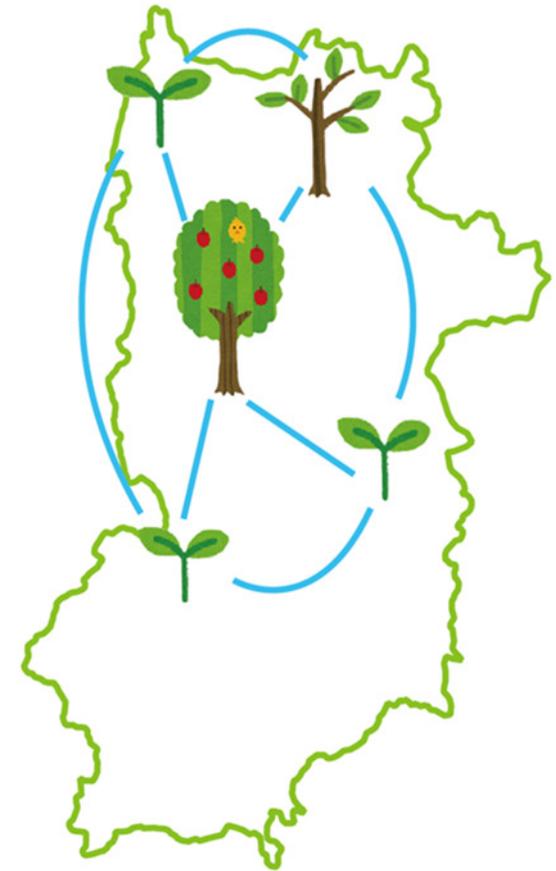
# 期待される効果

多様な世代間の交流による地域コミュニティ

潜在的に地域で活かせる力を持つ  
高齢者や子育て期の親の活躍できる場の創出

高齢者や子育て期を中心に  
地域とつながるきっかけづくりの場を提供

多世代がつながる、奈良全体がつながる



# 実施方法

## 金曜カフェ

- 畿央大学の学生有志と御所市役所・「金曜カフェ」市民ボランティアスタッフと改善を繰り返し行い  
住民主体の「ミナライ」型へ移行

## 新設カフェ

- 住民主体型に移行するためのプログラムを計画し  
創設段階から三年後の目標を掲げ  
円滑な住民主体の「ミナライ」への移行

# 実施スケジュール

実施内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
「ミナライ」の運営・学生スタッフ募集	→											
「ミナライ金曜カフェ」の住民参加のスタッフ会議			→									
「ミナライ金曜カフェ」の問題点の抽出と改善活動				→								
第二の「ミナライ」選定と整備					→							
第二の「ミナライ」の住民への告知							→					
第二の「ミナライ」の運用								→				
第二の「ミナライ」の住民参加のスタッフ会議								→				

住民主体 →